

第4章 教育・文化・スポーツ 第3節 青少年育成

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
青少年課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名		目標設定の考え方・根拠		B	児童生徒の総数が減少していく中、一定数の応募数は確保できたと考える。	H29年度に改善した点	無	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	222千円	270千円	小学生作文応募数	対象児童生徒数に対する作文応募数の割合		家庭の日を認識してもらうことを目的に作文を募集しているため、その応募数を指標とする。							
	「家庭の日」推進事業	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績							
		特になし	330千円	295千円		H29年度目標		H29実績							
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H29年度目標		H29実績							
	期間	昭和48年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	174件	H30年度目標		H30実績							総数で44件、中学生でみると47件の応募数が減少している。
			0.32人	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	650件	H30年度目標		H30実績						
		2,744千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		0.24人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		2,036千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		0.16人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
青少年課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名		目標設定の考え方・根拠		B	本団体は、本市の青少年健全育成にかかる中心的役割を担っている団体であり、歴史も古く、市全域への影響が大きい。 歴史を重ねる各スポーツ大会の実施やふるさと意識の醸成に資する「所沢郷土かるた」を用いた事業など参加者も多く優良な事業を実施するほか、青少年の非行防止・健全育成を目的に街頭啓発活動を中心になって実施するなど、本市の青少年健全育成に大変貢献している。 今後も交付金の補助額は維持しながら、市は同団体と連携して青少年健全育成に取り組みたい。	H29年度に改善した点	無	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	5,850千円	5,850千円	スポーツ大会・家庭の日・非行防止等の青少年健全育成に係る事業の年間実施数	青少年体力づくりスポーツ大会参加者数		青少年の非行防止・健全育成を目的に各種事業を行うので、代表的な事業であるスポーツ大会への参加者等数を指標とする。							
	青少年育成所沢市民会議交付金	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績							
		特になし	5,850千円	5,850千円		H29年度目標		H29実績							
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
	期間	昭和48年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	26件	H29年度目標		H29実績							サッカー・三道・卓球の参加者数が減少している。
			0.27人	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	4,000人	H30年度目標		H30実績						
		2,315千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	4,000人	H30年度目標		H30実績							
		0.12人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		1,018千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		0.02人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
青少年課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名		目標設定の考え方・根拠		A	青少年健全育成の実現には、継続的に啓発活動を行うことが効果的であり、全国的に展開する強調月間に合わせて本市の青少年健全育成に関わる各団体の協力を得て活動を行うことは、大変有意義で効果があると考えている。	H29年度に改善した点	無	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	577千円	405千円	街頭啓発活動に協力した延べ団体数 街頭啓発活動に参加した延べ人数 街頭啓発活動に参加したジュニア推進員の延べ人数	啓発物配布数		青少年の非行・被害防止、また健全育成を目的に街頭で啓発活動を行うので、啓発物の配布数を指標とする。							
	青少年健全育成広報・啓発活動事業	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績							
		特になし	400千円	366千円		H29年度目標		H29実績							
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
	期間	平成年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	56団体	H29年度目標		H29実績							目標達成済
			0.32人	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	262人	H30年度目標		H30実績						
		2,744千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	6人	H30年度目標		H30実績							
		0.22人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		1,867千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		0.16人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
青少年課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名		目標設定の考え方・根拠		A	経験豊富なガーディアンエンジェルズメンバーが所沢駅周辺を週末定期的に巡回して、青少年に対する声掛け等を実施することは、街の風紀維持に大変効果があると考えている。 また、青少年育成推進員の研修の一環として、推進員がパトロールに同行して活動のノウハウについてレクチャーを受けるなど、青少年団体への好影響も大きいと考えている。	H29年度に改善した点	無	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	1,439千円	1,439千円	ガーディアン・エンジェルズ延べ活動人数	商店街の巡回回数		所沢駅周辺の環境浄化を目的としているので、その巡回回数を指標としている。							
	ふれあいタウン事業	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	実績	H28年度目標		H28実績							
		特になし	1,439千円	1,439千円		H29年度目標		H29実績							
		事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
	期間	平成15年度～	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合	75人	H29年度目標		H29実績							目標達成済
			0.18人	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	52回	H30年度目標		H30実績						
		1,544千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合	52回	H30年度目標		H30実績							
		0.13人	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
		1,103千円	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							
			H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合		H30年度目標		H30実績							

第4章 教育・文化・スポーツ 第3節 青少年育成

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響		
			会計	投入コスト		活動実績(H29)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの		
青少年課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	青少年健全育成に係る趣旨を理解し、青少年の非行・被害防止及び健全育成の街頭啓発活動をはじめ、各種事業に協力いただいている団体であり、今後も同様に協力を求めたい。	H29年度に改善した点		無	無		
		重要	自治事務	法定受託事務	法定受託+附加											
		根拠法令	特になし	H29予算現額	H29決算額(見込み)	青少年育成推進員数	ジュニア推進員の登録数	活動の幅を広げるために、中学生の推進員を募集し・活用しているため、その登録数を指標とする。								
		事業の目的及び具体的な内容	埼玉県から委嘱された青少年健全育成推進員とともに、本市における青少年健全育成を目的とする団体や事業等との連携・調整を図る。 青少年育成所沢市民会議の実施する街頭啓発活動や家庭の日推進事業等に協力参加したり、各推進員は地域学校等と連携して安全で安心な学校と地域づくりに尽力している。	H28正規職員人件費	H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	ジュニア推進員数	H28年度目標	H28実績			H29目標値が未達成の理由・分析					
	期間	昭和62年度～		H29正規職員人件費	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職	実績	8人	10人			中学校や児童館に募集のポスターを掲示しているが、これがどれだけ応募活動につながるのか分析する必要があると考える。					
				2,315千円	臨時職員 0.05人	64人	H29年度目標	H29実績								
			H29正規職員人件費	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職	25回	10人	7人									
			2,376千円	臨時職員 0.08人	7人	H30年度目標										
						10人				評価者 青少年課長 森田茂明						
青少年課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	限られた人員の中で、自主事業等を着実に実施して、青少年の健全育成に貢献していると考え、	H29年度に改善した点		無	無		
		重要	自治事務	法定受託事務	法定受託+附加											
		根拠法令	埼玉県青少年相談員設置要綱・所沢市青少年相談員設置要綱・所沢市青少年相談員協議会補助金交付要綱	H29予算現額	H29決算額(見込み)	活動実施回数	相談員の登録人数	青少年相談員の数の増加が活動の活性化につながり、ひいては青少年の健全育成に資することから、相談員の数を指標としている。								
		事業の目的及び具体的な内容	地域社会において、友愛精神をもって青少年に接し、その相談相手となり、助言活動を行い、健全な青少年育成に資するために、補助金を交付している。当該団体は、レクリエーションやキャンプなどの活動を通じて、学校や学年を超えた仲間づくり、リーダーを含めた異年齢同士の交流を目的に事業を実施している。	H28正規職員人件費	H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職	自主事業参加のべ人数	H28年度目標	H28実績			H29目標値が未達成の理由・分析					
	期間	昭和40年度～		H29正規職員人件費	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職	実績	10人	11人			H29目標値が未達成の理由・分析					
				1,629千円	臨時職員 0.05人	12回	H29年度目標	H29実績			目標達成済					
			H29正規職員人件費	H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職	80人	10人	11人									
			0.16人			H30年度目標				評価者 青少年課長 森田茂明						
			1,358千円	臨時職員		10人										